

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1	施設名	仙台市子育てふれあいプラザ
2	指定管理者	特定非営利活動法人 せんだいファミリーサポート・ネットワーク
3	指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日
4	施設の利用状況	<p>《利用者数》 36,312人（前年度比86.8%） 内訳 ひろば利用者 33,768人 託児利用者 2,544人 ※視察等の利用者 670人 平成28年度 49,956人 平成29年度 44,854人 平成30年度41,852人</p> <p>《事業》 子育てを行う市民に対する交流の場の提供、子育てに関する相談、情報提供等、子育てを総合的に支援する事業</p>
5	収支の状況	<p>《費用》</p> <p style="text-align: right;">()は前年度決算額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指定管理者に支払った費用 23,771千円 (23,707千円) ・ その他市が負担した費用 0千円 (0千円) <p>《収入》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 使用料収入 5,516千円 (5,904千円) ・ その他収入 257千円 (346千円)
6	利用者の声	<p>《実施状況》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 意見箱「ご意見バス」の設置 ・ イベント開催時に、参加者に対してアンケートを実施

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野		所見	評価
I	総則	協定書に示す関係法令及び条例等を遵守し、また、条例に規定する施設の設置目的を職員が理解し施設の運営を行っている。 利用者アンケートの満足度も総じて高く、子育てを総合的に支援し、子育てが安心してできるまちの実現に大きく貢献している。	21/21
II	施設の運営管理体制	各種マニュアルを整備し、事故や災害発生時にも迅速に対応できるよう体制が明確化されている。 個人情報保護や情報セキュリティ対策についても、ソフト・ハード両面について適切な取組がなされている。	29/29
III	施設・設備の維持管理	乳幼児が利用する施設として求められる安全性等を十分に理解した上で、遊具等が破損していないか、利用者が快適に利用できるかなど、館内の状況に常に配慮し、利用者が安全かつ快適に利用できるよう維持管理を行っている。	18/18
IV	サービスの質の向上	各イベント参加者へのアンケートの実施や独自の意見箱の設置など、意見や要望等を積極的に取り入れ、利用者の視点に立ったサービスの提供を心掛けている。 職員間においても、業務ごとのマニュアルを整備し、日々のミーティング等で情報共有を図るなど、サービスの質の向上に取り組んでいる。	28/28
V	施設固有の基準	子育てふれあいプラザの設置目的と役割を十分に理解し、利用者のニーズを的確に把握しながら、乳幼児親子の交流の場の提供(ひろば事業)や一時預かり事業などを適切に実施している。	8/8

三 評価総括

《指定管理者（特定非営利活動法人せんだいファミリーサポート・ネットワーク）による自己評価》
<p>開館から16年を迎え、県内外からの幅広い利用の定着がみられる。子育て世代の転入出は多く、母親の就業率も増え、個々の育児環境については様々な背景があり、ひろばの役割もより繊細な働きかけが必要であることを実感し支援に当たった。</p> <p>職員は、子育て支援者として施設の役割を理解し、親子を温かく受け入れ気持ちに寄り添うことを基本とする対応を心がけた。居心地の良い場所として継続的に利用してもらえることを大事にし、イベントは子育ての悩みや不安を軽減するだけでなく、利用者同士の友だちづくりの場・交流の機会であることを意識し企画・開催をした。相談事業の連携も円滑に進む中で、母親の日々の気持ちの変化にも丁寧に見守り寄り添う体制ができた。それは、職員間で常に課題を持ち、解決する為の話し合いを十分に行い、意識の向上を図れたからと言える。</p> <p>一時預かりでは、多くの利用者親子に対応するべく個々のスキルアップを図り、子ども、保護者双方への適切な働きかけができるよう職員研修を重ね、資質向上に力を入れた。安心してご利用いただくために、保護者とは信頼関係を築くことを意識し多様な個別対応も受け入れながら、子育て家庭の負担軽減に努めた。</p> <p>安心・安全な場所づくりとして職員全員で、館内整備や個人情報保護などにも取り組んだ。また施設の老朽化が進む中、整備・点検を行いながら、遊具の配置換えや手作りおもちゃの導入など、新しい工夫も取り入れることができた。利用者のニーズを適切に捉え、常により良い施設を模索しながら、日々の運営に生かす努力を行ってきた。</p> <p>事故や災害時には職員間での連絡をしっかり行い対応、職員全員での情報共有や話し合いを速やかに行った。</p> <p>今後も、子育て環境の変化を敏感に捉えた支援のあり方を目指していきたい。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>一時預かり事業では、のびすく(子育てふれあいプラザ等)の中で最も多くの利用者を受け入れており、個別の配慮が必要な乳幼児の受け入れを行うなど保護者の気持ちに寄り添った丁寧な対応と安全管理を行い、多くの子育て家庭の負担を軽減することができた。</p> <p>ひろば事業では、新しい玩具の設置や遊具の配置換えなど、親子の導線も意識した利用しやすい空間づくりを行うなど、ひろば環境の整備を行った。また、父親や0歳児親子対象のイベントにおいて、参加者同士のつながりを意識した工夫を凝らすことで主体的な交流を促すなど、利用者のニーズを把握しながら、充実した内容のイベントを提供することができた。</p> <p>相談事業についても、保育士等のスタッフによる相談と、本市の委託事業である子育て支援専門相談事業との連携を通じ、子育て家庭の不安や負担の軽減に大きく貢献した。</p>	S

四 その他特記事項

(上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する)

特記事項

◎ 評価担当課（施設所管課）：子供未来局子供育成部総務課